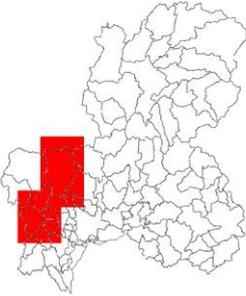


ヤマトグサ	<i>Theligonum japonicum</i> Okubo et Makino	準絶滅危惧
		ヤマトグサ科
選定理由	分布域が限定的で、一部では生育条件が悪化して、種の存続への圧迫が強まっていると判断される。	<p>写真(山崎玲子)</p> 
形態の特徴	茎は高さ15-30cmでまばらに分枝する。4-5月、茎の上部に淡緑色の花をつけ、雄蕊が垂れ下がる。	
生態的特徴	山中の林下に生える多年草	
分布状況	関東から九州に分布し、県内では県南西部にみられる。	
減少要因	開発や植林などによる植生の改変。	
保全対策	自然林の保全。	
特記事項		
参考文献	絶滅の恐れのある野生生物 岐阜県	

文責: 廣田艶子